

※サンプルを参照して以下に記入いただき、完成後にメールの添付ファイルで学科等の FD 委員に送信してください。

報告者氏名 山下 祐一郎

FD 名称 インストラクショナルデザインへの誘い

主 催 東北大学

開催日時 平成 28 年 8 月 9 日

開催場所 東北大学 川内北キャンパス（仙台市青葉区川内 27-1）

講 師 熊本大学 鈴木克明 教授

FD 内容 本セミナーは、インストラクショナルデザインで著名な熊本大学の鈴木克明先生が講師でであった。インストラクショナルデザインはキャッチアップ型の学び（詰め込み教育）からどのように学びの質を転換させていくのかという方法論のひとつと捉えることができる。今回のセミナーでは、インストラクショナルデザインの基本要素である「学習目標」、「評価の方法」、「教育内容」を含んだテーマに関するディスカッションを数回行った。このディスカッションを行うための基礎資料として、授業をインストラクショナルデザインの観点から授業をチェックするチェックシートや動機付けのモデルなどが配布されており、ディスカッションの前にそれらの基礎資料に関する講義が 20,30 分程度行われていた。

**報告書コメント
（感想含む）** インストラクショナルデザインは観点だと講師の先生が述べていた。これまで経験的に構成されていた授業を、様々な科学的な成果を基にして授業を構成することが大切なのかなと感じた。また、「学習目標」、「評価の方法」、「教育内容」を中心に授業をどのようにデザインをするのかという観点は、通常の対面授業ではもちろん、eラーニングとの親和性が高いように感じた。eラーニングは、学習コンテンツを eラーニングシステムへ登録していく都合上、体系的な授業を作成しやすい。今回学んだインストラクショナルデザインの方法は、対面授業だけでなく、eラーニングにも活用をしていきたい。

報告日：平成 28 年 8 月 22 日